

V 研究会、講習会、合同ワークショップ

1. 研究会

1-1 産業技術総合研究所・九州シンクロトロン光研究センター合同シンポジウム（第7回九州シンクロトロン光研究センター研究成果報告会）

- ・開催日：2013年7月31日
- ・開催地：サンメッセ鳥栖
- ・主催：当研究センター／産業技術総合研究所
- ・参加者数：121名
- ・内容：「先端産業技術と量子ビームが拓く豊かな未来」と題して、当研究センターと同じく鳥栖市を拠点とする産業技術総合研究所九州センターにより合同シンポジウムを開催した。



本合同シンポジウムでは、まず両機関のそれぞれの施設概況報告に始まり、各機関2件ずつ特別講演があり、当研究センターによる招待講演1件及び2012年度における利用報告4件の一般講演、休憩をはさんで、産業技術総合研究所による招待講演1件及び研究報告4件の一般講演が行われた。また、39件のポスター発表が産学官のそれぞれの立場から行われた。

本合同シンポジウムは、持続可能な社会の実現のためには、科学技術に立脚したイノベーション

の創出が不可欠であることを見据え、両機関がそれぞれの分野から報告を行うと同時に、活発な討論が展開された。



1-2 第27回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム

- ・開催日：2014年1月11日～13日
- ・開催地：広島国際会議場
- ・主催：日本放射光学会
- ・内容：「九州シンクロトロン光研究センターの施設概要」と題し、副所長（研究・利用担当）による口頭発表を行った。

1-3 SPring-8・SAGA-LS 合同ワークショップ

- ・開催日：2014年1月14日
- ・開催地：当研究センター
- ・内容：SPring-8及びSAGA-LSでの現場における利用支援の実際を相互に紹介し、各施設の利用支援・利用技術充実と施設間相互の利用促進を目的として、合同ワークショップを行った。

1-4 Aichi SR・SAGA-LS 合同ワークショップ

- ・開催日：2014年1月20日

- ・開催地：当研究センター
- ・内 容：Aichi SR 及び SAGA-LS での現場における利用支援の実際を相互に紹介し、各施設の利用支援・利用技術充実と施設間相互の利用促進を目的として、合同ワークショップを行った。

1-5 光ビームプラットフォーム報告会

- ・開催日：2014年2月28日
- ・開催地：TKP 品川カンファレンスセンター
- ・主 催：先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業光ビームプラットフォーム
- ・参加者数：55名
- ・内 容：本年度から開始された文部科学省先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業光ビームプラットフォームに参加する8機関（シンクロトロン放射光6機関、レーザー2機関）による、各施設の紹介と産業利用に関する講演を実施した。併せて産業利用に関する22件の事例についてポスター発表を行った。

1-6 平成 24 年度佐賀県試験研究機関地域戦略課題意見交換会

- ・開催日：2014年3月26日
- ・開催地：当研究センター
- ・主 催：当研究センター
- ・参加者数：9名
- ・内 容：2007年度から2011年まで5年間、佐賀県から受託した「放射線利用・原子力基盤技術試験研究推進事業」により、佐賀県立試験研究機関（全10機関中7機関）によるシンクロトロン放射光を用いた試験研究の支援事業を「地域戦略利用」として実施してきた。

2012年度からは新たな枠組みで5機関の研究が継続され、本年度で2年目に突入した。このような中、シンクロトロン放射光を用いた地域課題解決の検証と当該年度の報告会を兼ねた意見交換会を関係者により開催した。

2. 講習会

2-1 SAGA-LS サマースクール 2013

- ・開催日：2013年8月21日～23日
- ・開催地：当研究センター
- ・主 催：当研究センター
- ・参加者数：13名
- ・内 容：当研究センターにおいて、大学院生から企業の若手研究者等を対象にサマースクールを開催した。
カリキュラムは、シンクロトロン放射光の基礎を学ぶ座学に始まり、実際にシンクロトロン放射光を使って、XAFS や X 線回折による標準試料の測定及び得られたデータの解析並びに受講者の持込試料を測定する等、シンクロトロン放射光利用に必要な基礎知識と実践的な応用力の習得機会を提供した。

